

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取県立境高等学校

重点項目	大学進学	提出日	平成31年4月25日
------	------	-----	------------

1 学校目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣の確立とコミュニケーション力の向上 ・ 学ぶ姿勢を確立して目指す進路を実現 ・ 部活動の振興を基軸としたチーム境高意識の高揚 ・ 人としての教育を重視し命の教育を充実 	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育全体計画に基づいた明確な進路目標を設定し、3年間を見通した指導による進路希望の実現を図る。特に、習熟クラス内で2年次より文科系・理科系に分けて丁寧でよりきめ細やかな学習指導を実践する。 ・ 生徒が3年間をとおして進路目標を持ち、その実現に向けて努力する姿を確立する。 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入試センター試験の出願率が70%を上回ること。 ・ 国公立大学現役進学者数が30名を超えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体としてはそれぞれ個別の進路目標が設定でき、目指す進路の実現を図れた。 ・ キャリアノート、小論文ノート、志望理由書等の小冊子を活用し、指導の充実を図れた。 ・ 4年制国公立大学については現役進学者数が11名（防衛大学含む）にとどまった。 <p><数値結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入試センター試験の出願率が64%であった。 ・ 国公立大学現役進学者数が11名であった。
3 実施事業	
<p>【高等学校課事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人講師活用事業等 専門家等と協働して深い学びにつながる授業を実施した。（7教科年1回） ・ 教育課程の承認（習熟クラスの充実） 1年次英語・数学で少人数クラスを編成する。 <p>【独自事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>2年次生キャリア研修（上級学校訪問）</u> 2年次生全員。10月実施。近隣の大学・短大・専門学校など、進路希望に応じた上級学校を訪問し理解を深め、進路選択に活かす。 ・ <u>2年次生先輩との交流</u> 9月実施 大学等へ進学したOB・OGを招いて話を聞き、将来の進路を自分のこととして捉える機会とした。 ・ <u>夏季学習会</u> 1・2・3年次習熟クラス生徒＋希望者。夏季休業中に実施した。 1年次生は、境港市商工会議所の会場を借り上げ、5日間集中的に学習した。（7/30～8/3） ・ <u>3年次生土曜日講習</u>（6回程度 英・数・国・理・地公等） 3年次生を対象に、週時程内の授業では扱えない校外模試の解説等を行い生徒の進路実現を支援した。 ・ <u>総合的な学習の時間の見直し</u>（通年）平成31年度入学生及び現2年次生に探究型の学習を導入する。 あわせてキャリア教育全体計画の見直しも進める。 	

4 総合所見（成果・評価）

- ・年度当初に目標とした数値を下回っており、具体的な対策等を推進しなければならない。
- ・3年次生については、一斉講習の形を改め、個別指導を中心とした課題克服型の指導を進めるとともに、大学入試センター試験へより多くの受験者数増加を目指すことで、全体の受験意識強化を図る必要がある。
- ・1，2年次生については、総合的な探究の時間（本校では「境考学」の時間）を基軸とした新テスト対応を図るとともに、授業ではアクティブラーニングを活用とした「対話的で深い学び」を浸透させる授業改革を推進する必要がある。

※枚数任意